

2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 3 月 31 日作成)

小委員会名	農村環境共生小委員会	主 査 名：篠崎健一 就任年月：2010 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	農村計画委員会	委員長名：三橋伸夫
設 置 期 間	2010 年 4 月 ～ 2014 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>農山村における鳥獣被害の軽減と稀少動物等保護の手法について調査考究し、新たな「自然と人の生きつづけられる農村環境計画」の基盤を構築する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2010 年度～自然共生の農村環境計画に関する現地調査 (豊岡市、対馬市等) ・ 2011 年度～「自然共生農村計画・空間デザイン論」骨子案検討、現地調査 ・ 2012 年度～自然共生農村計画提案 (学生コンペ等) ・ 2013 年度～「(仮) 自然共生農村計画・農村空間デザイン論」冊子とりまとめ・出版、シンポジウム開催で 3 カ年の研究活動を総括しとりまとめ。 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有 (応募なし)	
	主査：篠崎健一 (創建一級建築士事務所) 幹事：藤沢直樹 (日本大学) 委員：糸長浩司 (日本大学)・北澤大佑 (農村環境整備センター)・關 正貴 (日本大学)・高口洋人 (早稲田大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2010 年度予算	130,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 中山間地域の鳥獣被害・稀少動物保護と計画的対応の把握については不十分 2. 各委員の収集した情報の集約方法、それにもとづく討議が未達成
委員会活動の問題点・課題	